

令和7年1月10日

市政記者クラブ 様

健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課
担当：松岡・佐藤（TEL972-2542）

令和7年度名古屋市鯉城学園の学生募集について

高齢者の教養の向上を図り、生きがいを高めるとともに、社会的活動への参加の促進に寄与することを目的として、市内在住の60歳以上の方を対象に名古屋市鯉城学園を設置しております。この度、令和7年度からの学生について、下記のとおり募集を行いますのでお知らせします。

記

1 募集の概要

(1) 出願資格

次の条件をすべて満たすこと。

1. 名古屋市に在住する、60歳以上(昭和40年4月1日以前生まれ)の方
2. 健康で学習意欲があり、講座、学園行事、クラブ活動等に参加できる方
3. 地域活動に興味があり地域活動に参加する意欲のある方

※学園の卒業生の方は、卒業した専攻(学科)以外に出願できます。(再入学制度)ただし、過去に2回卒業した方は出願できません。

(2) 募集人数

専攻	暮らし	国際	健康と福祉	音楽	園芸	陶芸	美術	歴史と文化	合計
募集人数	48	96	96	96	48	40	48	96	568

(3) 費用

授業料等		学生会費等	
授業料(年額)	実習費	入会金	会費(年額)
48,000 円	園芸専攻(農園使用料含む) 18,000 円 陶芸専攻(楽陶館使用料含む) 32,000 円	1,000 円	2,000 円

2 募集期間

令和7年1月10日（金）～令和7年2月10日（月）必着

※定員を超えた場合は抽選を行い決定します。

3 入学案内（願書）の配布場所

鯉城学園のほか、各区役所・支所、福社会館、図書館、区社会福祉協議会、生涯学習センターなど

※希望される方は学園から資料を郵送します。

4 その他

ウェブからの出願も可能です。

詳しくは鯉城学園のホームページをご覧ください。

鯉城学園ホームページ：<https://kojogakuen.com/>

5 問合せ先・願書提出先

名古屋市鯉城学園（〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目 23-13 伏見ライフプラザ7階）

電話番号 052-222-7521 ファックス番号 052-222-7523

名古屋市

こ じょう

鯨城学園

令和7年度

入学案内



オンラインでも
申込が
できます!!

令和7年度 学生募集要領

※令和7年度予算の状況によっては、学生募集要領ならびに学園のあらましの内容が変更になる場合があります。

1 出願資格

次の条件のすべてに該当する方

- ①名古屋市内に住所を有する。
- ②60歳以上(令和7年4月1日現在)である。
- ③地域活動に参加する意欲がある。

※鯉城学園を過去に2回卒業した方は出願できません。

※定員を超過した場合は、初回入学の出願者を優先します。

※鯉城学園に在学中の方は出願できません。(出願した場合無効となります)

※令和7年3月に鯉城学園を初めて卒業する方は在学中でも出願できます。

2 募集人数

専攻	暮らし	国際	健康と福祉	音楽	園芸	陶芸	美術	歴史と文化	合計
募集人数(人)	48	96	96	96	48	40	48	96	568

※1 原則として1クラス48人、陶芸のみ40人です。

※2 募集人数が96人の専攻はAクラス、Bクラスの2クラスになります。

3 推薦入学制度

①市老人クラブ連合会が適切と認め、かつ「1 出願資格」を満たす方のみが対象です。

②人数は次の表のとおりです。

専攻	暮らし	国際	健康と福祉	音楽	園芸	陶芸	美術	歴史と文化	合計
推薦者数(人)	1	2	2	2	1	1	1	2	12

4 費用

授業料等 ※1		学生会費等 ※2	
授業料(年額)	実習費等(年額)	入会金	会費(年額)
48,000円	園芸専攻 18,000円 陶芸専攻 32,000円	1,000円	2,000円

※1 授業料は年2回(前期・後期)に分割して納めていただきます。

※2 学生会は全員加入です。学生会費等は前期授業料とともに納めていただきます。

※3 既納の授業料は返還できません。

※4 「クラブ費」「クラス費」「修学旅行費用」が別途自己負担となります。

5 修業年限 2年

入学後の専攻の変更は原則できません。

6 出願期間・方法

(1) 出願期間

令和7年1月10日(金)～令和7年2月10日(月)必着

(2) 出願方法

- | | | |
|--|---|------------------------------------|
| ①入学願書
②返信用はがき(受付番号通知用)
③返信用封筒(入学可否通知用) | } | 出願用封筒に入れ、郵送してください。
(切手を貼ってください) |
|--|---|------------------------------------|

※オンラインで出願できます。
詳細は学園ホームページをご覧ください。

<https://kojogakuen.com/>



【記入時注意事項】

①入学願書

※楷書でわかりやすく、太枠内に記入してください。

※年齢は、令和7年4月1日現在の満年齢を記入してください。

②返信用はがき(受付番号通知用)

※受付番号とは抽選時に使用する番号です。

③返信用封筒(入学可否通知用)

表面に、出願される方の

「郵便番号、住所、氏名」を記入してください。

裏面は記入しないでください。

(必ず切手を貼ってください。)

はがき：85円、封筒：110円)

※出願書類に記載された個人情報、入学者を決定するための手続き及び名古屋市が運営改善のために実施するアンケート以外には使用しません。

※出願期間中の応募状況は、随時学園事務室前に掲示するとともに、学園ホームページ上でも公表します。

7 学園説明会(予約不要)

鯉城学園の紹介や専攻の説明などを行います。

入学案内を使用しますのでお持ちの方はご持参ください。

参加できない方は、随時相談に応じますのでお問合せください。

日 時:令和7年1月16日(木)午前10時～正午(受付開始:午前9時30分から)

場 所:名古屋市鯉城学園 鯉城ホール

名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ5階

TEL: (052) 222-7521 FAX: (052) 222-7523

Eメール: kojo@juno.ocn.ne.jp

URL: <https://kojogakuen.com/>

8 入学者の決定について

(1) 出願者が定員を超過した専攻については、専攻ごとに公開抽選を行い、入学予定者を決定します。

①公開抽選会

令和7年2月17日(月)午前9時30分から本学園事務室前ロビー(伏見ライフプラザ7階)で行います。

抽選結果は2月20日(木)から本学園事務室前に掲示します。

(ホームページ上での発表は2月25日(火)以降となります。<https://kojogakuen.com/>)

※抽選により、第二希望の専攻の入学予定者となる場合があります。

※第二希望の専攻で入学予定者となった時点で、第一希望の待機者としての権利は失効します。

②チャレンジ支援枠

令和4年度以降3回連続して落選した方及び過去通算して5回以上落選した方は下記の人数内で優先的に入学できます。

暮らし	国際	健康と福祉	音楽	園芸	陶芸	美術	歴史と文化	合計
5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	40人

※チャレンジ支援枠への出願者が上記の人数を超えた専攻については、年齢の高い方(同年齢の場合は誕生日が早い方)からチャレンジ支援枠での入学予定者とします。

枠外となった方は、一般出願者に含め抽選を行います。

(2) 入学の可否

結果通知は、2月28日(金)ごろ発送します。

可否についての電話等での問合せはご遠慮ください。

(3) クラス編成

○「国際」「健康と福祉」「音楽」「歴史と文化」はABの2クラスに分かれます。

Aクラスは水曜日、Bクラスは金曜日に専門講座があります。

① ABどちらかを希望される場合は、入学願書のAB希望欄を○で囲んで、理由を記載してください。どちらでもいい方は「どちらでもいい」を○で囲んでください。

② ABクラスの希望は出願状況により希望通りにならない場合がありますのでご了承ください。

③ A・Bどちらのクラスになるかは入学式までにはお伝えします。

④ A・Bのクラスは2年間変更はありません。

○「暮らし」「園芸」「陶芸」「美術」は1クラスです。

※クラスごとに受講する専門講座と学年全員で受講する共通講座があります。

※共通講座は「1年次は水曜日の午前」、「2年次は金曜日の午前」となります。

※1年次と2年次の時間割は9ページにあります。

(4) 追加募集

①出願者が定員に達しなかった場合は、下記の日程で追加募集を行います。

※2月に実施した抽選会の落選者も追加募集に応募できますが、追加募集に応募した時点でそれまでの待機者の権利は失います。

②当選者は、下記の出願期間ごとに抽選で決定し、定員になり次第終了します。

【出願期間】

1期：令和7年3月3日(月)～3月10日(月)必着

2期：令和7年3月17日(月)～3月24日(月)必着

③抽選結果については、学園ホームページ(<https://kojogakuen.com/>)に掲載するとともに、本人に通知します。

④入学願書、はがき等は当初募集時と同じものを使用します。

9 4月当初の日程

内 容	日 時	場 所
入学予定者説明会(全員参加) ※1	4月4日(金) 10:00～12:00	鯨城ホール 5階
入学式(全員参加)	4月10日(木) 10:00～11:00	
クラブ説明会(全員参加) ※2	4月10日(木) 入学式終了後	
クラブ見学会 ※2	4月22日(火)	各教室 8階・9階
	4月24日(木)	
共通講座(全員) 初日	4月23日(水) 10:00～11:30	鯨城ホール 5階
専門講座 初日 国際A・健康と福祉A・音楽A・園芸・美術・ 歴史と文化A	4月23日(水) 13:30～15:00	各教室 8階・9階
専門講座 初日 暮らし・国際B・健康と福祉B・音楽B・陶芸・ 歴史と文化B	4月25日(金) 9:30～11:00	

※1 入学予定者は必ず出席してください。筆記用具と入学許可通知をお持ちください。

※2 クラブ活動はいずれか1つのクラブに必ず所属していただきます。専攻との関係で入部できないクラブがあります。クラブ名や活動曜日などについては6ページをご確認ください。

10 卒業生の再入学について

(1) 出願方法

- ①希望専攻は、過去に卒業した専攻(学科)以外にしてください。第一希望、第二希望とも、すでに卒業した専攻(学科)には出願できません。
- ②「入学願書」の「3 該当者のみ番号を○で囲んでください。」の中の「3. 卒業生」の番号を○で囲んでください。
- ③推薦入学制度、チャレンジ支援枠はありません。
- ④その他は、初回入学の出願者と同じです。

(2) 出願期間

初回入学の出願者と同様です。2ページと4ページをご確認ください。

(3) 入学者の決定について

- ①初回入学の出願者が定員に満たない専攻について卒業生の方の入学を抽選により決定します。
- ②初回入学者の公開抽選を実施した後、卒業生の方について公開抽選を行います。

卒業生の公開抽選会 2月20日(木)午前9時30分から 事務室前ロビー(伏見ライフプラザ7階)で行います。

- ③抽選結果は2月25日(火)から本学園事務室前に掲示します。

学園ホームページ(<https://kojogakuen.com/>)上でも発表します。

※抽選により、第二希望の専攻の入学予定者となる場合があります。第二希望で入学予定者となった時点で第一希望の待機者としての権利は失効します。

(4) 入学の可否

結果通知は、2月28日(金)ごろ発送します。

(5) 追加募集について

初回入学の出願者と同様です。4ページをご確認ください。

学園のあらまし

設立の趣旨 高齢者の生きがいづくりと、地域活動の核となる人材の養成を目的として設立されています。

教育目標

- ・幅広いカリキュラムによる学習活動を通して、現代社会について理解を深め、個人としての自立をめざします。
- ・学生会やクラブ活動、クラス活動などの自主活動を通して、相互学習、友情と連帯、組織運営などの体験を深めます。
- ・学習と自主活動の成果を「社会参加」に結びつけます。

1 専攻 暮らし・国際・健康と福祉・音楽・園芸・陶芸・美術・歴史と文化

2 修業年限 2 年 入学後の専攻の変更は原則できません。

3 学園生活

(1) 講座(時間割は9ページにあります。)

- ◎学年ごとに行う共通講座(教養講座・地域活動学習講座)は、鯨城ホールで受講します。
- ◎クラスごとに行う専門講座は、各講義室等で受講します。
- ◎専門講座終了後にクラスミーティングがあります。

(2) クラブ活動(全専攻共通、1・2年合同)

クラブ名及び活動曜日・時間は下表のとおりです。いずれか1つのクラブに必ず所属していただきます。

※陶芸クラブは13：00～15：00が活動時間になります。

※「陶芸」専攻の方は陶芸クラブに入部できません。

※「健康と福祉」専攻の方は健康クラブに入部できません。

※クラブごとで定員数が異なるため、希望のクラブに入れない場合があります。

曜日 \ 時間	9：30～11：30	13：30～15：30
火曜日	書道、重要文化財研究、郷土史、社会研究、大人の社会見学、社交ダンス、フォークソング	やさしい古文書、パソコン、たのしい短歌、健康、天文・気象、写真、水彩画、陶芸
木曜日	初歩からの将棋、英会話、健康ウォーク、国際文化研究、コーラス、楽しい脳トレ囲碁、ハイキング、歩いて知ろう会、水墨画	史跡散策、太極拳、なごやか絵手紙、パソコンペイント、マジック、フラダンス、旅行、オカリナ

※学園が徴収する学生会費等(入会金、会費)以外に、(令和6年度実施クラブ)クラブごとに定める活動費が必要になる場合があります。

(3) 主な行事(予定)

1年生 入学予定者説明会(4月4日)、入学式(4月10日)、オリエンテーション(5月中旬)

2年生 修学旅行(12月)、卒業証書授与式(3月)

全学年 体育祭(10月)、文化祭(11月)

4 進級・卒業

- ・各学年の出席すべき日数の3分の2以上に出席し、共通講座及び専門講座をそれぞれ3分の2以上受講した方は、クラブ活動等の自主活動への参加状況を勘案して、進級・卒業を認定します。
- ・卒業を認定した方には、学長(名古屋市長)より卒業証書を授与します。
- ・卒業後は、区ごとにあります「鯨城会」(OB会)にご加入いただき(加入は自由)、地域活動で活躍されますようお願いします。

5 学習内容と講座の例 (年間カリキュラムは学園ホームページ「講座内容」に掲載しています。)

共通講座	教養	人生100年時代を生きるために 健康、地域、社会、文学、歴史など幅広い分野を学びます。現代社会への理解を深めて、時代の進展に対応する力を養います。 講座例 心に響く言葉とは 金子みすゞのころころ 絵師 長谷川等伯 元寇とクビライ 七塔伝説 よく耳にするお薬の疑問 ルーブル美術館への招待 胡弓 新境地
	地域活動	支え合う社会をめざして 21世紀の諸課題や地域活動の状況、実践例を学びます。また意欲的な実践例の発表会を行い、卒業後の活動を考えます。 講座例 災害は必ずやってくる 高齢社会と成年後見制度 高齢者の生きがいと地域活動 ボランティア活動の実践 認知症サポーター養成講座 街づくり実践 地域の福祉を考える
専門講座	暮らし	暮らしのヒントを再発見 生活の中で役立ててみませんか 超高齢社会における身近な問題からネット時代の情報スキルまで幅広く学びます。健康で安全な、豊かな暮らしについて共に学びましょう。 講座例 暮らしとSDGs 遺伝子組換え作物の今とこれから 食品ロス削減に向けて デジタル社会での暮らし 知っておきたい情報セキュリティ オンラインコミュニケーション 高齢者の法律問題 家庭でできるリハビリテーション 名古屋市食品衛生検査所見学
	国際	どうなってるの?この世界。考えるきっかけを学びます。 世界各国の生活・文化・歴史と諸課題をわかりやすく学びます。国際感覚を身につけるとともに、自分なりの国際貢献のあり方も探っていきます。 講座例 環境大国アイスランドから学ぶ ヨーロッパの戦争と難民 日本とアジアの国際関係 国際経済の今 ドイツの諸制度・歴史と難民移民政策 日米文化の特質 世界はこれからどこに行くのか～民主主義 VS 権威主義 シニア海外協力隊 JICA 中部見学 世界の共通課題を扱うESD
	健康と福祉	元気で長生きの秘訣教えます！ 座学と実技を通して、生涯にわたって、介護知らずで心身ともに健康な生活をめざします。 講座例 健康食品で健康寿命は延びるのか 高齢者の薬と健康 コクニサイズ入門 漢方医療と介護予防 レクリエーションと認知症予防 太極拳 リズム体操
音楽	音楽	なかまと歌って楽しく、健康に。青春の歌をもう一度 あのトキメキをもう一度 楽しく歌って、心身の健康を高めます。毎回、わかりやすい講義に加え、新しい歌、懐かしい歌を大いに歌いましょう。 講座例 音楽と嚔下・誤嚥性肺炎の予防 トーンチャイムを楽しもう 音楽健康講座 思い出の名曲 クラシックあれこれ クラシックを楽しもう 世界の名曲 JAZZに親しむ カンツォーネあれこれ 琉球かれんに触れて 唱歌・手遊び歌 みんなで歌おう

専 門 講 座	園 芸	初めての園芸。花と緑 そして 新鮮な野菜。植物の管理を基礎から学びます。 園芸全般の講義や実習、農園実習を通して植物の管理技術を学びます。緑あふれる生活と健康をあなたに! 本学園での講義に加えて、体験農園で農園実習を行います。(裏表紙参照) 講座例 洋蘭と斑入り植物 ばらの栽培について 名古屋朝顔 苔玉 山菊の盆栽づくり 樹木の剪定 たねダンゴづくり フラワーアレンジメント 山野草 農園実習 庭園見学
	陶 芸	さわる、こねる、かたちづくり 作る楽しさを味わい、陶芸の奥深さを知る 陶芸の基礎知識・技術を習得し、創作の喜びを体感します。また鑑賞力を高めて、潤いある豊かなライフスタイルをめざします。 専門講座は、陶芸実習場「楽陶館」で行います。(裏表紙参照) 講座例 焼き物について 土練り実習 ひもづくり タタラづくり ロクロ実習 施釉方法 下絵付け実習 作品鑑賞 自由作陶 卒業作品制作
	美 術	自分らしさって何？ あなたを表現する納得の技法 造形表現の基礎的な技法を、幅広く学びます。また作品鑑賞を通して感性を磨き、豊かな感情あふれる人生をめざします。 講座例 構図法と配色法 デッサン 水彩画 風景画 静物画 人物画とクロッキー パステル画 構想画 屋外で描く 西洋美術史 日本画 点描画
	歴 史 と 文 化	現代は過去と未来をつなぐ大切な時間 過去を学び未来に活かそう 講義や見学を通して、郷土の歴史、文化・芸能、社会などを学びます。私たちのまちや暮らしを「知る」ことから、地域への関心を高め、つながりを広げ、豊かな人生をめざしましょう。 講座例 名古屋の歴史と文化財 江戸時代の名古屋とその周辺 愛知・名古屋のものづくりの歴史 名古屋の歌人たち 名古屋をつくった4人 名古屋と名古屋人の気質 名駅の歴史から見た名古屋の鉄道文化 狂言の世界(名古屋能楽堂) 大須演芸場見学

自分を高め 地域で活躍
そんなあなたに鯉城学園

6 時間割(令和7年度入学40期)

		共通講座	専門講座						
火	午前		クラブ「書道」・「重要文化財研究」・「郷土史」・「社会研究」・「大人の社会見学」・「社交ダンス」・「フォークソング」						
	午後		クラブ「やさしい古文書」・「パソコン」・「たのしい短歌」・「健康」・「天文・気象」・「写真」・「水彩画」・「陶芸」						
水	午前	1年次 共通講座	2年次 音楽A	2年次 歴史と文化A	2年次 健康と福祉A	2年次 陶芸		2年次 国際A	2年次 暮らし
	午後		1年次 音楽A	1年次 歴史と文化A	1年次 健康と福祉A	1年次 園芸	1年次 美術	1年次 国際A	
木	午前		クラブ「初歩からの将棋」・「健康ウォーク」・「国際文化研究」・「コーラス」・「英会話」・「楽しい脳トレ囲碁」・「ハイキング」・「歩いて知ろう会」・「水墨画」						
	午後		クラブ「マジック」・「フラダンス」・「史跡散策」・「太極拳」・「旅行」・「パソコンペイント」・「オカリナ」・「なごやか絵手紙」						
金	午前	2年次 共通講座	1年次 音楽B	1年次 歴史と文化B	1年次 健康と福祉B	1年次 陶芸		1年次 国際B	1年次 暮らし
	午後		2年次 音楽B	2年次 歴史と文化B	2年次 健康と福祉B	2年次 園芸	2年次 美術	2年次 国際B	

○共通講座

午前10時～11時30分

1年次は水曜日、2年次は金曜日

○登校日数の目安

- ・ 講座、行事、クラブ活動で年間70日～90日程度の登校となります。
- ・ 専門講座の開催曜日の違いや祝日等の関係で日数が異なる場合があります。

○専門講座

午前9時30分～11時、午後1時30分～3時

※「陶芸」の楽陶館での講座：午前9時30分～11時30分

専門講座の開催曜日

- ・ Aクラス 1年次：水曜日の午後、2年次：水曜日の午前
- ・ Bクラス 1年次：金曜日の午前、2年次：金曜日の午後
- ・ 「陶芸」「暮らし」 1年次：金曜日の午前、2年次：水曜日の午前
- ・ 「美術」「園芸」 1年次：水曜日の午後、2年次：金曜日の午後
- ・ 「園芸」の農園実習は専門講座の曜日以外に1年次は金曜日の午前、2年次は水曜日の午前に年5回程度実施する予定です。

事 例

太郎さんの場合

(専門講座Aクラス・クラブ火曜日午前を選択した場合)

学年	曜日	午 前	午 後
1年生	月曜日		
	火曜日	クラブ	
	水曜日	共通講座	専門講座
	木曜日		
	金曜日		

2年生	月曜日		
	火曜日	クラブ	
	水曜日	専門講座	
	木曜日		
	金曜日	共通講座	

花子さんの場合

(専門講座Bクラス・クラブ木曜日午後を選択した場合)

学年	曜日	午 前	午 後
1年生	月曜日		
	火曜日		
	水曜日	共通講座	
	木曜日		クラブ
	金曜日	専門講座	

2年生	月曜日		
	火曜日		
	水曜日		
	木曜日		クラブ
	金曜日	共通講座	専門講座

鯨城学園について Q & A

Q1 専攻はどんな方法で決めるのですか？

- A1** 定員を超えた専攻ごとに抽選により入学予定者を決定します。入学予定者とならなかった方は待機者となります。また第一希望で抽選にもれ、第二希望の専攻での入学予定者となった場合はその時点で第一希望の専攻の待機者としての権利を失います。

Q2 クラブ活動は参加しなければいけませんか？

- A2** 全員参加です。いずれか1つのクラブに必ず所属してください。

Q3 クラブはどのような方法で決められますか？

- A3** 入学後にクラブ説明会やクラブ見学会が開催されます。クラブ紹介冊子も配布されますので参考にしてください。クラブ希望票に第4希望まで記入し申し込み、希望票をもとに学生会が調整し決定します。

Q4 共通講座や専門講座の他クラスごとの活動もありますか？

- A4** 文化祭や体育祭などクラスごとに取り組む活動もあり、活発に取り組まれています。時間外に練習をされるクラスもあります。

Q5 返信用のはがきと封筒はなぜ必要ですか？

- A5** はがきは願書受付番号(抽選時に使用する専攻ごとの番号)の通知用です。併せて抽選会の日時もお知らせします。封筒は入学の可否についての通知用です。はがきには85円、封筒には110円の切手を必ず貼ってください。
オンライン出願の方は切手、封筒は必要ありません。メールでお知らせします。

Q6 鯨城学園の卒業生はどのような活動をしていますか？

- A6** 卒業生は「鯨城会」に所属し、地域の美化活動や祭り等の行事の手伝い、高齢者施設・児童福祉施設等でのイベントのサポートなどで活躍しています。
また、鯨城会以外でもクラスやクラブ単位の同期会などでボランティアや趣味活動を通じて、地域を支える担い手として活動されています。

Q7 専攻ごとの倍率を教えてください。

- A7** 専攻ごとの倍率

専 攻	暮らし	国際	健康と福祉	音楽	園芸	陶芸	美術	歴史と文化	平均
令和5年度	0.9	0.9	0.8	1.0	1.1	0.9	1.1	1.2	1.0
令和6年度	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.0	1.3	1.4	1.1



伏見ライフプラザ

学園ホームページ QRコード

オンライン出願は
こちらから



QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

名古屋市鯉城学園事務室

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号

伏見ライフプラザ内(事務室7階)

TEL(052)222-7521 FAX(052)222-7523

<https://kojogakuen.com/>

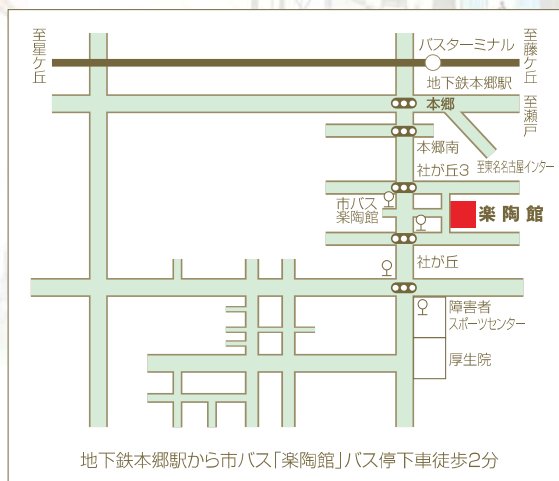
Eメール kojo@juno.ocn.ne.jp

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

④伏見駅6番出口は令和7年11月末まで利用できません。

5番出口か8番出口をご利用ください。

または地下鉄大須観音駅4番出口より北へ徒歩7分。

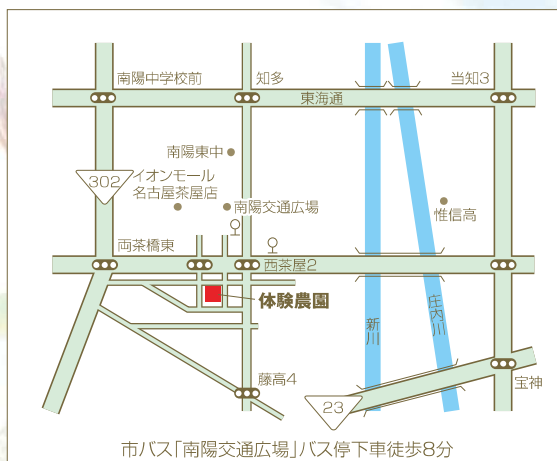


地下鉄本郷駅から市バス「楽陶館」バス停下車徒歩2分

楽陶館

〒465-0051 名古屋市中東区社が丘三丁目1206番地

TEL (052)701-7211 FAX(052)715-7227



市バス「南陽交通広場」バス停下車徒歩8分

体験農園

名古屋市港区西茶屋三丁目地内

設置	名古屋市
指定管理者・運営	社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

令和6年12月 7,000部発行 / 印刷 有限会社イトデジタルワークス